

つがるサッカーリーグ2022 (U-15) 開催要項

- 1 目的 この大会は、中学校生徒により多く実践の機会を与え、技能の向上を図り、心身共に健康な中学生を育成するとともに、中学校生徒相互の親睦を図るものである。
- 2 主催 弘前サッカー協会
- 3 主管 弘前サッカー協会三種委員会
- 4 会期 4月～7月
- 5 会場 各中学校グラウンド、公共施設
- 6 参加資格 (1) 日本サッカー協会に第三種登録した加盟チームであること。
(2) (1) 項の加盟チームに登録された選手であること。
- 7 競技方法 (1) 14チームを2ブロックに分け、リーグ戦を行い順位を決定し、決勝トーナメントを行い優勝以下順位決定する。
(2) 試合時間は60分(30-5-30)とする。
(3) リーグの順位決定は①勝ち点(勝ち3-分け1-負け0)②当該チームの対戦成績(勝敗)③得失点差④総得点⑤抽選の順で決定する。
- 8 競技規則 日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。但し、以下については本大会規定を定める。
(1) 登録選手であれば制限なしに出場できる。
(2) 選手交代は登録選手であれば再交代ができる。
※ (1)(2)に関してはメンバー表、交代用紙提出は必要ありませんが、各チームでルールを守ってください。
(3) 本大会において退場を命じられた選手は、次の公式戦に原則1試合出場できず、それ以降の処置については三種委員会で決定する。
(4) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。但し、この規定は本大会のみ適用とする。
- 9 参加料 20,000円
- 10 ユニフォーム ユニフォームは正の他に副として正と異なる色を毎試合必ず携行すること。
(ビブス着用を可とする。)
- 11 審判 審判は帯同で行う。主審、副審は有資格者とし、副審は生徒可とする。
いずれも審判服を着用のこと。
- 12 表彰 優勝チームに賞状及びカップ(持ち回り)・準優勝・第3位(2チーム)に賞状を授与し表彰する。
- 13 その他 (1) 試合球は各チーム持ち寄りとする。
(2) 大会規定に違反し、その他不都合があった時は、そのチームの出場を停止とする。
また、規定されていない事項については、三種委員会において協議の上決定する。

※ 2021年優勝 中郷中学校

つがるリーグサッカーリーグ 2022 (U-15) 新型コロナウイルス感染症対策について

(1) 一般的な留意点について

- ①本大会は、日本スポーツ協会の「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に準拠して実施します。
- ②本大会は、各市町村教育委員会の部活動に関する指示や指導事項に従って実施します。
- ③密の状態を避けるために、開会式や閉会式(表彰)は行わない。選手(生徒)への連絡や注意は顧問を通して行う。
- ④水分の補給などをして熱中症についても十分に配慮する。

(2) 顧問及び監督(コーチ)について

- ①日頃(2週間前)から以下のような新型コロナウイルスの感染が疑われる症状がないか、選手(生徒)の健康状態に留意するとともに、当日の朝にも健康観察を行い、少しでも該当する選手(生徒)の参加は見合わせる。(会場に来させない)
 - ・当日朝の検温で、37.5℃以上ある場合
 - ・せきやのどの痛み、強い倦怠感、風邪の症状、味覚・嗅覚障害等がある場合
 - ・同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・大会前2週間以内に特定警戒都道府県(未解除)の方と濃厚接触がある場合
- ②ミーティングのときも選手(生徒)と適切な距離を保つ。

(3) 参加選手(生徒)について

- ①上の(2)①の症状がある場合は参加しない。(会場に来ない)
- ②マスクを持参し、基本的に運動時以外は着用する。
- ③試合以外のときも、他の選手(生徒)と適切な距離を保つ。
- ④こまめに手洗いや手指の消毒等を行う。
- ⑤水筒やタオル等の共用はしない。
- ⑥マスクを外しての大きな声での会話や応援はしない。
- ⑦飲食は指定された場所、周囲の選手(生徒)と対面ではなく適切な距離を取りで行い、会話も控える。
- ⑧その他、主催者が決めた注意事項を遵守するとともに、主催者の指示や指導に従う。
※大会終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、濃厚接触者の有無も含めて速やかに主催者に報告する。

(4) 観客について

- ①保護者でも高齢の方や基礎疾患のある方は自粛をお願いします。
- ②大会前2週間以内及び当日に以下のような新型コロナウイルスの感染が疑われる症状がある場合は観戦や応援を見合わせる。(会場に来ない)
 - ・当日朝の検温で、37.5℃以上ある場合
 - ・せきやのどの痛み、強い倦怠感、風邪の症状、味覚・嗅覚障害等がある場合
 - ・同居家族に感染が疑われる方がいる場合
 - ・大会前2週間以内に特定警戒都道府県(未解除)の方と濃厚接触がある場合
- ③試合会場では必ずマスクを着用し、周囲と適切な距離をとって観戦する。
- ④マスクを外しての大きな声での会話や応援はしない。(拍手は構わない)
- ⑤その他、主催者が決めた注意事項を遵守するとともに、主催者の指示や指導に従う。これらのことを、守ることができない場合は、退場していただくこともある。
※大会終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、濃厚接触者の有無も含めて速やかに主催者に報告する。

(5) 試合時について

- ①試合前や終了の礼やあいさつは、対戦相手(チーム)や審判と適切な距離をとって行い、握手など身体接触のある行為は行わない。
- ②得点や勝利したときに、ハイタッチやハグなど身体接触のある行為は行わない。
- ③ベンチ前でのミーティング、作戦を確認するチームでの指示や伝令等は、適切な距離をとりつつも、大きな声を出さず行う。
- ④用具の使い回しはなるべく行わない。また必要に応じてアルコールなどで消毒をする。
- ⑤試合終了後はすぐに密にならない場所に移動してマスクを着用する。